

未来への視点シリーズ 5

浦川大志 × 名もなき実昌展 ~異景への窓~

URAKAWATAISHI × NAMONAKISANEMASATEN ~ IKEIENOMADO ~

2021.7.4 sun — **8.29 sun** 毎週月曜休館 (祝日の場合は翌日)



大川市立清力美術館

〒831-0008 福岡県大川市大字鐘ヶ江 77-16 TEL/FAX : 0944-86-6700

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、開催日時を変更または中止する場合があります。

[開館時間] 9時~17時 (入館は16時30分まで)

[観覧料] 300円 (15名以上の団体250円)

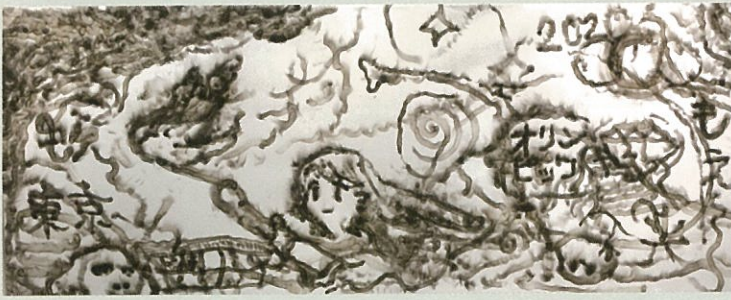
※中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料

主催：大川市、大川市教育委員会

主管：大川市立清力美術館企画展等運営協議会

後援：大川文化協会、西日本新聞社、読売新聞西部本社、毎日新聞社、朝日新聞社、有明新報社、佐賀新聞社





いきいき聖火*...:.....:*(*)..:.....:.....:..* キャンパス・煤 1400×3500mm 2020



萌えてにゃ〜に？(大丈夫o(x・)/) キャンパス・煤 1400×3500mm 2020

未来への視点シリーズ5

浦川大志×名もなき実昌展～異景への窓～

URAKAWATAISHI×NAMONAKISANEMASATEN～IKEIENOMADO～

平成29年度より開始した未来への視点シリーズは、斬新なテーマ性と存在感を示す若手作家を紹介する企画展です。シリーズ5回目を迎える本展では浦川大志氏、名もなき実昌氏を紹介しします。今回の企画展は、インターネットやデジタルデバイスなどの影響によって変容した現代人の知覚・認識の在り方を芸術作品として手がけている作家に焦点を当てた展覧会です。浦川氏は、インターネット上に流通している画像情報を自らの表現に取り込み、現代社会の風景を覗く窓として、仮想空間を思わせる絵画作品を描いています。また名もなき実昌氏は、ツイッターで活動しており、インターネット上の人格や画像・アニメキャラクターの類似性をテーマに、ペインティングやドローイングによって画像的に解体されたキャラクターを「幽霊的」に偏在するイメージとして表現しています。本展では、明治に創建された清力美術館という時代を醸し出す空間において、近未来的な仮想空間とを融合させた絵画・立体・インスタレーション作品による異景の空間を表出させる試みとなっています。このような相反する要素が互いにせめぎ合い、どのような視覚効果が誕生するのか、両者が生み出す斬新な創造空間をより多くの方々にご高覧いただければ幸いです。



メロドラマ (場面3:漂流した2人と謎の人物) パネルに綿布、アクリル、ジェッソ 2020



作家略歴

浦川大志 (うらかわ・たいし)

1994年生まれ 福岡県宗像市在住
2017年 九州産業大学芸術学部美術学科卒業

【主な個展】

2013年「一人卒業制作展」IAF SHOP (福岡)
2015年「現れては消えるもの」Gallery 門馬 ANNEX (札幌)
2016年「個展」ギャラリーおいし (福岡)

【主なグループ展】

2018年「ふぁちゅあずめたまるふぉ〜ぜ」村岡屋ギャラリー (福岡)
「美しい混乱をピンチアウト」アートスペーステトラ (東京)
「新しい平面の作家その一部コアー——梅沢和木、浦川大志、百頭たけし」
「ゲンロンカオス*ラウンジ 五反田アトリエ」(東京)
2019年 浦川大志、加茂昂・竹内公太「絵画」SNOW Contemporary (東京)
浦川大志・名もなき実昌二人展「終わるまで終わらないよ」熊本現代美術館 (熊本)
「ブレイク前夜」六本木ヒルズA/Dギャラリー (東京)

【受賞】

2015年「第24回英展」優秀賞
2018年「VOCA展2018」大原美術館賞



作家略歴

名もなき実昌 (なもなき・さねまさ)

1994年生まれ

【主な個展】

2018年「@Sanemasa5xさんは、2013年4月からtwitterを利用しています」
創治朗-Contemporary Art Gallery- (兵庫)
2019年「最後の名もなき実昌展 (平成)」ワタリウム美術館 オン・サンデーズ地下書店 (東京)
【主なグループ展】

2018年「カオス*ラウンジ-X-ボタティックドリーム2018 実質ヴァーチャルの冬」
中央本線画廊
「ふぁちゅあずめたまるふぉ〜ぜ」村岡屋ギャラリー (福岡)
「現代美術ヤミ市」BUCKLE KOBO (東京)
「破壊*アフター」六本木ヒルズ (東京)
2019年 浦川大志・名もなき実昌二人展「終わるまで終わらないよ」熊本現代美術館 (熊本)
「ヴァーチャル・リアリティの居心地」ゲンロンカオス*ラウンジ 五反田アトリエ (東京)
「3月の壁」ゲンロンカオス*ラウンジ 五反田アトリエ (東京)



ミクストメディア サイズ可変 2021

作家によるワークショップ
「パソコン画像を用いた心象風景を描いてみよう」

日時：2021年7月24日(土) 14:00~16:00
2021年7月25日(日) 14:00~16:00

場所：三又コミュニティセンター

講師：浦川大志氏

定員：各10名 計20名

作家と学芸員によるギャラリートーク
「自己の表現について語る」

浦川大志氏(作家)・藤本真帆氏(福岡県立美術館学芸員)

日時：2021年8月22日(日) 14:00

場所：大川市立清力美術館

定員：定員：15名

- 交通案内 -

高速道路利用

九州縦貫自動車道 24分 鳥栖 I.C. 長崎自動車道 20分 東青振 I.C. 国道385号線 30分 清力美術館

九州縦貫自動車道 熊本方面 八女 I.C. 国道442号線 30分

西鉄特急電車 (福岡—大牟田) 利用 (30分毎特急発車)

福岡 13分 二日市 17分 久留米 8分 大善寺 10分 柳川 15分 大牟田

※上記がスムーズに移動できる方法です。詳細はお問い合わせください。

「大川橋」行バス乗車
「川籠通り」下車・徒歩15分 清力美術館

「在賀駅バスセンター」行乗車
「中原高木病院前」下車・タクシー10分

